



渋谷区立原宿外苑中学校

令和5年7月号(7月1日発行)

学校だより



<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/haragaij>

「部活動の地域移行」についての理解を深める
～部活動の地域移行を推進するためのモデル校として～

校長 駒崎 彰一

渋谷区では、令和3年度から生徒にとって望ましい部活動の環境構築と学校職員の働き方改革を見据えた部活動の地域移行を検討・推進する「シブヤ部活動改革プロジェクト」を立ち上げ、その実施団体として「一般社団法人 渋谷ユナイテッド」を設立しています。

渋谷ユナイテッドは、部活動改革を契機として中学校生徒だけではなく、その対象を「渋谷民」（渋谷に住む人、働く人、渋谷で学ぶ人、渋谷を訪れる人、渋谷が好きの人など）に拡大し、地域スポーツ・文化活動を一層推進するため、既存団体や学校の枠組みを超えた「総合型地域クラブ」への発展を目指しています。



その具体的な第一歩として、本年度、区立中学校に設置されている既存部活動の地域移行を推進（効果検証）するために「部活動の地域移行を推進するためのモデル校」として区内2校（本校と代々木中学校）を指定して、昨年度から、まずは運動部活動を改革するための具体的な準備を進めてきました。この7月から具体的な活動が動き出します。

☆ そもそも「部活動の地域移行」とは？

「部活動の地域移行」とは全国的な学校教育の喫緊の課題となっています。

公立学校には教員の異動があります。異動の状況から、部活動に関して専門的な知識を持たない教員が顧問となり指導しなければならないという残念な状況が生まれています。これは、生徒の視点からすると本当に残念な状況になることは言うまでもありません。部活動での最も深刻な課題です。毎年4月に「〇×部なのに顧問の先生は〇×は未経験」という場面が多々ありました。これは顧問の教員にとっても大きな負担であり、生徒・教員ともによくない状況が生まれてしまっています。（一般社会では、あり得ない状況が・・・学校の中で起きているということです。ド素人が指導するという状況です。）

また、「部活動の地域移行」を行わなければならない理由のひとつが「教員の働き方改革（労働環境改善）」です。2020年9月に文部科学省は、学校と地域が協働・融合した部活動の具体的な実現方策とスケジュールを「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」として明示しました。https://www.mext.go.jp/sports/content/20200902-spt_sseisaku01-000009706_1.pdf この中では、2023年度から段階的に、休日の活動の地域移行を進める方向性が示されています。

公立学校教員の勤務時間は、1日で7時間45分と決められていますが、部活動のある日の実際の勤務実態は大きく異なっています。学校の先生というのは働き方が一般的な公務員と違って規則的ではないため、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」（給特法）によって給与の4%が、いわゆる「みなし残業代」としてあらかじめ支

払われています。この法令は1971年に制定されたもので、4%と決められた理由は、当時（1965年）の平均的な残業時間が月8時間程度だったため、超過勤務手当に要する金額が、超過勤務手当算定の基礎となる給与に対し約4%相当であったからとされています。これでは「あまりにもサービス残業にあたる部分が多いのではないか？」と検討された結果が「部活動指導の2時間がなくなれば・・・少なくとも2時間早く帰れるのではないか」ということです。

これらのことを理由として、部活動の地域移行が検討されることになりました。

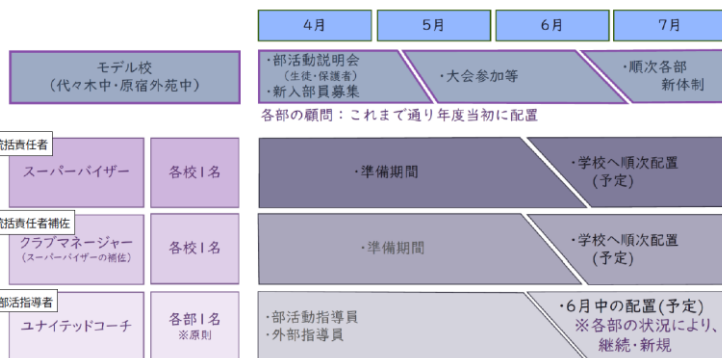
2022年6月にはスポーツ庁から「運動部活動の地域移行に関する検討会議」によって有識者から様々な方向性が提言されました。https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/shingi/001_index/toushin/1420653_00005.htm

移行先には地域のスポーツクラブや民間企業、スポーツ少年団などが想定されており、移行先では複数の中学校で集まることが可能となります。従来の部活動では主に教員が指導を行いますが、部活動の地域移行では外部の指導者が行います。2023年度から3年間を「改革推進期間」とし、日本全国で地域移行の準備が進められる予定です。本年度から運動部の地域移行が進められる予定ですが、文化系の部活動においても運動部と同様の地域移行が行われると見込まれています。

生徒にとって望ましい持続可能な運動部活動と学校の働き方改革の両立を実現 2

☆ 本校の具体的な取組

本年度4月から「部活動の地域移行を推進するためのモデル校」として、具体的な運動部活動の改革に着手しています。今月（7月）からは「渋谷ユナイテッド」との協働により、



「スーパーバイザー」や「クラブマネージャー」といった運営スタッフが授業終了後に常駐するとともに、各運動部活動には「ユナイテッドコーチ」（外部の指導員：すでに4月より導入の運動部もあります）が導入されていきます。この体制に移行するにあたり、急に顧問の教員がいなくなるということはありません。

本年度については、大会参加は学校としての参加であり、現顧問の教員との協働での部活動運営となります。移行の新体制が十分に整った運動部より、少しずつ顧問の教員から「渋谷ユナイテッド」の新体制に移行していくことになりそうです。

まだ、全国的に制度が確立していない状況で・・・何が「正解」なのか、先を見通すことができない状況にあります。・・・子供たちのために「Don't Think. Just do.」ととにかくやってみる・・・試行錯誤しながら正解を探していきたいと思えます。

生徒総会

生徒会活動のベースとなる生徒総会が6月16日に開催。完全生徒主体（生徒だけ）で運営されています。もう当然になりましたが議案書もタブレット端末でデジタル配信です。



実践型避難訓練



毎月実施している避難訓練を根本から見直して、実践を想定した訓練に変革しています。

今回は「大地震後の給食室から出火」により、避難経路は狭い非常階段のみとなった想定で校庭に避難しました。

狭い非常階段を落ち着いて、迅速に避難することができました。

PTA主催「高校説明会」

都立日比谷高校の校長や私立高等学校の校長を歴任され、本校の学校運営協議会委員でもある石坂康倫先生に進路選択についての講演をいただきました。参加者からいただいた感想を抜粋して掲載します。



どのお話も大変勉強になりましたが、なかでも「大事なことは、入学した学校が自分にとって一番良い学校だと心から思えるようになること」という言葉が心に響きました。そうなれるよう、親子で考えていきたいと思います。

元都立高校、及び私立の学校の校長先生という立場でいらした石坂先生よりお話を伺い、子供の進学先についてまた違った視点から考えるきっかけをいただきました。何よりも、1番大切なのは子供が毎日楽しいと思えながら通える学校であるかどうか、という、本来であつたら最も大切なことを受験戦争の荒波に揉まれ忘れてしまいがちでしたが、初心に立ち帰り、ぶれない軸を持って子供の進路をサポートしていきたいと改めて思いました。

豪華なパンフレットの裏を見抜くこと、一見個性がないような学校が合う子もいる。経済感覚の違い、修学旅行・海外研修のお話等々、たくさんの経験に基づいた俯瞰的な視点でのお話を聞くことができ感動しました。AIの時代になったとしても、「基礎学力を身につけることを重視する」という姿勢は大切だと思いました。多感な青春を過ごす高校の3年間、何より楽しくポジティブに！今後はしなやかに生き抜く力を養ってほしいです。偏差値にとらわれず、子供の個性に合った学校を、肌で感じながら親子でしっかり探していきたいと思います。

高校進学について、何をどう考えればいいのかも分からない状態で参加しました。なるほどの連続で、例えばネットやロコミで調べたとしても、なかなか出てこない話を沢山聞くことができ、本当にありがたかったです。「あー、そういえばそういう事って何気に重要だよな」という話も多くて、もっともとお聞きしたい感じです。

技術・家庭科の授業について

全国的な教員不足の関係で、4月当初に担当教員が決定しておりませんでした「技術・家庭科」の授業について、以下の通り担当していきます。

担当学年	技術科	家庭科
3年生	安諸 和輝（上原中学校教諭 兼務）	太田 悦子（非常勤講師）
2年生	山下 忠幸（非常勤講師）	壬生 順子（非常勤講師）
1年生	安諸 和輝（上原中学校教諭 兼務）	太田 悦子（非常勤講師）

表彰

ソフトテニス部 渋谷区ソフトテニス選手権大会 女子 団体戦の部 優勝（都大会へ）

男子 個人の部 第3位 平澤孝之輔・高橋邦太郎ペア

陸上競技部 第74回 東京都中学校陸上競技地域別大会 キングレイ 共通男子四種競技 第1位（都大会へ）

秋元 瞭 共通男子四種競技 第6位

第42回 江東区春季陸上競技大会 低学年男子4×100mR 小川 村上 秋元 松田

（記録上位により都大会へ）

		日	月	火	水	木	金	土	
今月の 予定	7 月							1	
		2	3	4	5	6	7	8	
			中央委員会	薬物乱用防止 教室	職員会議 研修会				
		9	10	11	12	13	14	15	
			生徒朝礼 TLD			安全指導		土曜授業 道徳授業地区 公開講座	
		16	17	18	19	20	21	22	
			海の日	避難訓練		全校集会 職員会議 研修会	夏季休業日始 教育相談始		
		23	24	25	26	27	28	29	
						教育相談終			
		30	31						

		日	月	火	水	木	金	土
来月の 予定	8 月			1	2	3	4	5
		6	7	8	9	10	11	12
					閉庁日	閉庁日	山の日	
		13	14	15	16	17	18	19
			閉庁日					
		20	21	22	23	24	25	26
						補充教室(始) 夏季水泳教室 (始)		スーパーよさこい 2023
		27	28	29	30	31		
		スーパーよさこい 2023	補充教室(終) 夏季水泳教室 (終)	TLD 夏季休業日終	全校集会 安全指導	TGG(1)		